

## 【校長あいさつ】

この4月から新しくなった上山明新館高等学校のホームページによるこそ。

本校は、蔵王連峰を一望にできる素晴らしい環境のもと、平成5年に、80年以上の歴史と伝統ある上山農業高校と上山高校が統合して、県内最大規模の公立高校として創立されました。今年度は創立25周年を迎え、卒業生はすでに8千名を超えています。

現在は、普通科、食料生産科、情報経営科の3学科を設置しており、多様な進路希望に応える教育課程を編成し、生徒一人ひとりの個性や可能性を伸ばす教育に努めています。また、県内屈指の広大な敷地と整備された施設、最新の教育機器等により、学習環境に恵まれた学校です。

多様な進路希望の実現ができる学校で、平成29年度は、国公立大学（12名）をはじめ、私立大学、公・私立短期大学、専門学校などの進学合格率が大きく向上し、躍進しました。また、就職については、公務員が地元上山市職員（消防士2名）をはじめ、合格者が15名に達し、民間企業はほぼ100%を維持しています。

部活動も大変活発で、これまでオリンピック選手（陸上競技）やプロ野球選手、プロサッカー選手など、国内外で活躍する選手を数多く輩出しています。特に、女子ソフトボール部、レスリング部、女子バレーボール部、女子バスケットボール部、陸上競技部が県大会で常に上位進出をし、東北大会や全国大会に出場する活躍をみせています。その卒業生の中には、2020年東京オリンピックの候補選手も生まれているところです。

さらに、専門学科では、食料生産科が農業クラブ全国大会のプロジェクト部門で、最優秀の【農林水産大臣賞】受賞の実績があり、情報経営科の生徒は毎年全国大会に出場を果たし、全商各種検定でも1級合格を実現する活躍をしています。

このように、様々な分野で生徒が新しい伝統の一步を刻んでいる学校です。生徒の高い志と自己実現の達成のため、そして本校のさらなる飛躍のため、生徒及び教職員一同、チーム明新館で力を尽くしてまいりますので、今後とも皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。

平成30年4月

校長 阿部 孝

## 「チーム明新館」(生徒・教職員が一体となって活動)

本校では、「目指す学校像」として次の3つを掲げ、日々の実践に一生懸命取り組んでいます。

1. 校訓「日々新たに、また日に新たなれ」のもと、学習活動と特別活動、地域連携ボランティア活動などから、主体的に行動できる「人間力」のある生徒を育てる。
2. 専門学科で学ぶ知識や資格を活かして社会に貢献できる、意欲あふれる生徒を育てる。
3. 特別活動や地域活動に積極的に参加し、人と人とのつながりを大切にする、たくましい生徒を育てる。

